

## ➔ イエス様の誕生の告知

ルカ 1:26 ところで、その六か月目に、御使いガブリエルが、神から遣わされてガリラヤのナザレという町のひとりの処女のところに来た。27 この処女は、ダビデの家系のヨセフという人のいいなずけで、名をマリヤといった。

:28 御使いは、はいつて来ると、マリヤに言った。「おめでとう、恵まれた方。主があなたとともにおられます。」29 しかし、マリヤはこのことばに、ひどくとまどって、これはいったい何のあいさつかと考え込んだ。:30 すると御使いが言った。「こわがることはない。マリヤ。あなたは神から恵みを受けたのです。31 ご覧なさい。あなたはみごもって、男の子を産みます。名をイエスとつけなさい。32 その子はすぐれた者となり、いと高き方の子と呼ばれます。また、神である主は彼にその父ダビデの王位をお与えになります。33 彼はとこしえにヤコブの家を治め、その国は終わることがありません。」34 そこで、マリヤは御使いに言った。「どうしてそのようなことになりえましょう。私はまだ男の人を知りませんのに。」

35 御使いは答えて言った。「聖霊があなたの上に臨み、いと高き方の力があなたをおおいます。それゆえ、生まれる者は、聖なる者、神の子と呼ばれます」36 ご覧なさい。あなたの親類のエリサベツも、あの年になって男の子を宿しています。不妊の女といわれていた人なのに、今はもう六か月です。:37 神にとって不可能なことは一つもありません。」

38 マリヤは言った。「ほんとうに、私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおりこの身になりますように。」こうして御使いは彼女から去って行った。

## ➤ マリヤ；ダビデの家系のヨセフのいいなずけ

当時のユダヤの結婚は花婿の父親が息子の花嫁を探します、良い女性が見つかり、花嫁料を払い、1年間の準備期間を得て同居する。女性はだいたい13歳くらい。

## ➤ 御使いの訪問：

- ✓ おめでとう、恵まれた方、主があなたと共にいます。
- ✓ あなたは、身ごもって男の子を生みます。名をイエスとつけなさい。
- ✓ 聖霊があなたの上に臨み、いと高き方の力があなたをおおいます。
- ✓ 生まれる者は、聖なる者、神の子と呼ばれます。
- ✓ 神にとって不可能なことは一つもありません。

## ➤ マリヤの応答：

ほんとうに、私は主のはしためです。  
どうぞ、あなたのおことばどおりこの身になりますように。」

神様は、イエス様が生まれる何百年も前から誕生の預言をされました。少女マリヤも主がこの世にお生まれになるための器として選ばれていました。時が満ちた時に、天使がマリヤに神様の御計画を伝えました。マリヤは、天使に神のしもべとして応答しました。神の御計画を聞き、人間の知識をはるかに超えた神の力を信じて、神の器となるべく、心から応答したのです。

## ➤ ヨセフの応答

マタイ 1:18 イエス・キリストの誕生は次のようであった。その母マリヤはヨセフの妻と決まっていたが、ふたりがまだいっしょにならないうちに、聖霊によって身重になったことがわかった。19 夫のヨセフは正しい人であって、彼女をさらし者にはしたくなかったので、内密に去らせようと決めた。20 彼がこのことを思い巡らしていたとき、主の使いが夢に現われて言った。「ダビデの子ヨセフ。恐れないうあなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは聖霊によるのです。21 マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」

1:24 ヨセフは眠りからさめ、主の使いに命じられたとおりにして、その妻を迎え入れ、25 そして、子どもが生まれるまで彼女を知ることがなく、その子どもの名をイエスとつけた。

## ➔ イエス様の誕生の知らせを受けた羊飼いたち

ルカ 2: 10 御使いは彼らに言った。「**恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。** 11 きょうダビデの町で、あなたがたのために、**救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。** 12 あなたがたは、**布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。**これが、あなたがたのためのしるしです。」

15 御使いたちが彼らを離れて天に帰ったとき、羊飼いたちは互いに話し合った。「さあ、ベツレヘムに行って、**主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう。**」 16 そして急いで行って、マリヤとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。 17 それを見たとき、羊飼いたちは、この幼子について告げられたことを知らせた。 18 それを聞いた人たちはみな、羊飼いの話したことに驚いた。 19 しかしマリヤは、これらのことをすべて心に納めて、思いを巡らしていた。 20 羊飼いたちは、**見聞きしたことが、全部御使いの話のとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。**

➤ 御使いの訪問： **ダビデの町で、救い主がお生まれになりました。  
布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。**

➤ 羊飼いの応答：**主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう**

## 主の奇跡への道

1. 主の御言葉を受け取る【マリヤ、ヨセフ、羊飼い】
2. 恐れない。不信仰にならない。聖霊の力を信じる。
3. **御言葉が自分の人生に成就するように信じ、行動する。【主のしもべとなる】**
  - ✓ マリヤは、み使いの言葉が自分に成就するようにと受け入れた。
  - ✓ ヨセフはみ使いの言葉通りに、マリヤを迎え入れた
  - ✓ 羊飼いは、み使いの言葉通りに、救い主を探し当てた。

25年前、それぞれの場所で、一人一人が神様から御言葉を頂きこの教会はスタートしました。一人一人がマリヤであり、ヨセフであり、羊飼いのように、御言葉を素直に受け入れて、信じて、行動してきました。この25年間、神様のすばらしい奇跡の御業を体験することができたのです。神様は不可能を可能にしてくださいました。神様は、何も持たないマリヤやヨセフや社会的に低い立場にあった羊飼いたちを用いられました。同じように私達の持てる力や財力ではなくて、全く神様の力によりこの教会は建てあげられて行きました。

まだ成就していない御言葉があります、沖縄、北海道、聖書学校。どうぞマリヤやヨセフ、羊飼いの信仰に習って、お一人お一人が用いられますようにお祈りします。

## 応用 神様の奇跡の成就

## ➔ 主のしもべとなるために

1. 主の御業をこの地に成就する為に一人一人を用いられます。
2. 一人一人に神様の御計画があります。【マリヤ、ヨセフ、羊飼い】  
マリヤとヨセフにより救い主がこの世に誕生した。  
羊飼いたちによって、福音が世の中に最初にもたらされた。
3. 私たちは神様のしもべです。自分の人生ではありません、主の目的があります。  
貴方には、神の国において宣教の為に重要な働きがあります。
4. 主の力によって、神様の御業が成就します。人間の力ではできません。  
神様には不可能はありません。
5. 主の奇跡が成就するために、必要なのは恐れから解放され、神様の力を信じる信仰と行動です。
6. そのためには、毎日主の御言葉を心に刻みましょう。主に期待して祈りましょう。

## ➔ 教会として福音宣教前進するために。

羊飼いたちが、み使いの御言葉に一致して、すぐに行動したように、まだ成就していない枝教会や聖書学校設立の為に、一致して祈り、捧げて参りましょう。